



## 職員紹介 01

### 長尾 伸一

Shinichi Nagao

昭和63年度採用  
国勢統計課  
労働力人口統計室  
調査官  
経済学部出身

## 「統計」とは？

---

### 採用されて初めての業務内容は？

#### データを正確に集計することが大切

私が総務庁に採用されて、初めての職場が統計センター情報処理課でした。そこで担当した業務は、メインフレームと呼ばれた大型コンピュータを用いて、世帯や事業所から集められた調査票情報を統計として集計するための演算プログラムを作成、修正するという業務でした。それまで経験したことのない仕事であったことから、苦労したことも多かったですが、ここで養ったプログラミングに関するスキルや集計に関するノウハウが現在まで役立っています。

---

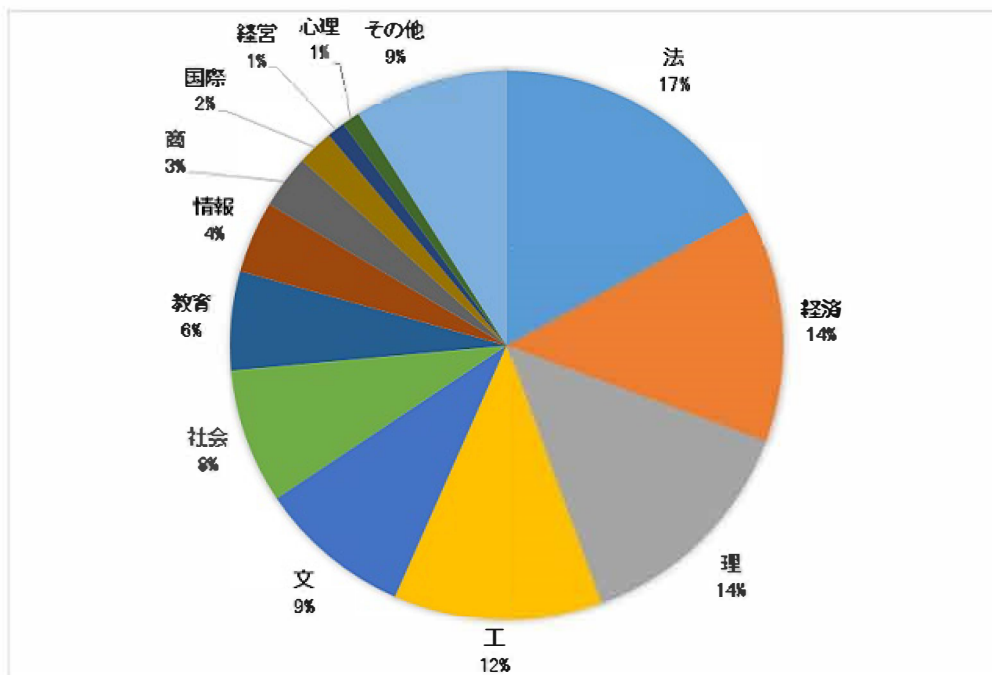
### これからの統計に必要なことは何ですか？

#### 円滑な統計調査をプロデュース

統計調査は、調査員が世帯や事業所に出向いて、調査票に正確に記入してもらうことが必要です。そのため、統計調査を円滑に実施することは、統計局にとって最も重要な業務です。個人情報保護が重視される状況下で、統計調査を円滑に実施することはますます難しくなっています。調査員が効率的に調査できるよう、さまざまな調査用品を作成したり、世帯の人が調査票を正確に記入できるよう工夫したり、近年はオンライン調査を導入することで個人情報の漏洩の懸念を払拭させ、積極的に調査に協力してもらえるような調査手法の改善を推進しています。

また、円滑な調査の実施のために、統計調査の重要性を国民に周知するなど、さまざまに工夫をこらしています。これらの諸課題を解決するためには、多様な業務に対応できる人材が必要です。統計局で働いている職員は、法律学、経済学、理・工学等さまざまな分野を専攻した(グラフ参照)人がいて、それぞれの専門分野を生かしています。皆さんが学んだ分野が統計とは関係が薄いとは考えず、是非、私たちの職場を訪れて、話を聞いてみてください。興味を持つ人も多いと思います。

統計局職員(一般大卒及び旧2種採用者) 大学等での専攻の分布



## キャリアステップ

昭和63年 総務庁統計センター情報処理課

平成5年 総務庁長官官房企画課

平成7年 総理府広報室

平成11年 経済企画庁経済研究所国民経済計算部

平成13年 統計局統計調査部  
国勢統計課労働力人口統計室

平成17年 統計局総務課

---

平成19年 統計局統計調査部  
消費統計課物価統計室

---

平成25年 統計局統計調査部  
国勢統計課労働力人口統計室

---

---

---